

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月3日

東・名

上場会社名 株式会社豊田自動織機 上場取引所 コード番号 6201 URL http://www.toyota-shokki.co.jp/

代表者(役職名)取締役社長(氏名)大西朗

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 河井 康司 (TEL) 0566-22-2511

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 :有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年12月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	1, 583, 227	6. 9	89, 640	14. 9	144, 172	27. 9	101, 621	32. 9
26年3月期第3四半期	1, 480, 672	29. 8	78, 024	52. 5	112, 708	70. 7	76, 450	88. 3
/注) 与 44 41 34 07 左 9 日 世 9	55 0 mm 1/ #0 4	40 557	Tm/ 0.40	V) 00/E		- 400	100 = = = = =	045 00()

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 440,557百万円(3.4%) 26年3月期第3四半期 426,162百万円(245.3%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
27年3月期第3四半期	323. 65	323. 53
26年3月期第3四半期	244. 18	243. 96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	4, 426, 517	2, 236, 594	49. 0
26年3月期	3, 799, 010	1, 829, 326	46. 6

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 2,169,541百万円

26年3月期 1,769,466百万円

2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計								
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭					
26年3月期	_	35. 00	_	50.00	85. 00					
27年3月期	_	50.00	_							
27年3月期(予想)				50.00	100.00					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	- i	営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭		
通期	2, 150, 000	7. 1	115, 000	6.8	163, 000	18. 0	112, 000	22. 1	356. 65		

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示(会計基準等の改正に伴う会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普诵株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	325, 840, 640株	26年3月期	325, 840, 640株
27年3月期3Q	11, 810, 992株	26年3月期	12, 109, 864株
27年3月期3Q	313, 984, 320株	26年3月期3Q	313, 086, 189株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本四半期決算短信に記載されている将来に関する事項は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断 する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済 情勢・為替相場の変動等の不確実性により、変更される可能性があります。
- ・為替レートにつきましては、通期で1USドル109円、1ユーロ139円を前提としております。
- ・業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・四半期決算補足説明資料は速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1.	当四]半期決算に関する定性的情報
	(1)	経営成績に関する説明2
	(2)	財政状態に関する説明2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2.	サマ	·リー情報(注記事項)に関する事項3
	(1)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示3
3.	四半	· 期連結財務諸表 ····································
	(1)	四半期連結貸借対照表4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項8
		(継続企業の前提に関する注記)8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)8
		(セグメント情報)8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期を1,026億円(7%)上回る1兆5,832億円となりました。

これをセグメントについてみますと、自動車におきましては、売上高は前年同期を202億円(3%)上回る7,667億円となりました。

このうち車両につきましては、RAV4は増加したものの、ヴィッツが減少したことにより、売上高は前年同期を46億円(1%)下回る3,424億円となりました。

エンジンにつきましては、主にKD型ディーゼルエンジンやAR型ガソリンエンジンが減少したことにより、売上高は前年同期を121億円 (8%)下回る1,426億円となりました。

カーエアコン用コンプレッサーにつきましては、北米、中国などで増加したことにより、売上高は前年同期を288億円(14%)上回る2,295億円となりました。

電子機器・鋳造品ほかにつきましては、電子機器、鋳造品ともに増加したことにより、売上高は前年同期を80億円(18%)上回る520億円となりました。

産業車両におきましては、主力のフォークリフトトラックが国内、北米および欧州などで増加したことにより、 売上高は前年同期を854億円(14%)上回る6,784億円となりました。

物流におきましては、物流受託事業および自動車関連部品の運送事業が増加し、売上高は前年同期を16億円(2%) 上回る723億円となりました。

繊維機械におきましては、繊維品質検査機器は増加したものの、織機が減少したことにより、売上高は前年同期を47億円(9%)下回る473億円となりました。

利益につきましては、人件費の増加、減価償却費の増加、原材料の値上がりなどがありましたものの、売上げの増加、グループあげての原価改善活動の推進に加え、為替変動による影響などにより、営業利益は前年同期を116億円(15%)上回る896億円、経常利益は前年同期を314億円(28%)上回る1,441億円、四半期純利益は前年同期を252億円(33%)上回る1,016億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産につきましては、主に投資有価証券の時価評価額が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ6,275億円増加し、4兆4,265億円となりました。負債につきましては、主に繰延税金負債が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ2,203億円増加し、2兆1,899億円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ4,072億円増加し、2兆2,365億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、連結売上高2兆1,500億円、経常利益1,630億円、当期純利益1,120億円にそれぞれ修正しております。なお、営業利益につきましては、1,150億円に据え置いております。

為替レートにつきましては、通期で1USドル109円、1ユーロ139円を前提としております。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計基準等の改正に伴う会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日)第35項、第37項および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日)第67項を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	226, 383	222, 187
集配金業務用の現金及び預金	50, 765	72, 727
受取手形及び売掛金	246, 676	258, 009
リース投資資産	50, 122	58, 257
有価証券	46, 012	31, 522
商品及び製品	77, 989	89, 541
仕掛品	38, 782	43, 874
原材料及び貯蔵品	53, 470	60, 860
繰延税金資産	25, 961	21, 803
その他	59, 727	69, 329
貸倒引当金	△3, 832	$\triangle 3,942$
流動資産合計	872, 058	924, 17
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	156, 995	170, 553
機械装置及び運搬具(純額)	273, 294	319, 063
工具、器具及び備品(純額)	35, 298	36, 253
土地	119, 107	119, 548
建設仮勘定	41, 418	53, 679
有形固定資産合計	626, 114	699, 098
無形固定資産		
のれん	100, 814	98, 553
その他	90, 068	93, 159
無形固定資産合計	190, 882	191, 71
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 926, 353	2, 404, 623
繰延税金資産	15, 285	16, 113
リース投資資産	118, 849	140, 238
その他	49, 793	51, 168
貸倒引当金	△328	△610
投資その他の資産合計	2, 109, 954	2, 611, 534
固定資産合計	2, 926, 951	3, 502, 345
資産合計	3, 799, 010	4, 426, 517

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	(単位:百万円) 当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	196, 904	183, 544
短期借入金	120, 058	122, 967
コマーシャル・ペーパー	20, 524	4, 619
1年内償還予定の社債	29, 139	49, 420
リース債務	47, 644	48, 901
未払金	29, 138	28, 973
未払法人税等	25, 962	9,840
繰延税金負債	1, 458	2, 110
役員賞与引当金	619	697
その他	191, 903	223, 310
流動負債合計	663, 353	674, 385
固定負債		
社債	212, 128	185, 998
長期借入金	323, 400	376, 784
リース債務	122, 151	124, 635
繰延税金負債	567, 859	732, 878
退職給付に係る負債	63, 854	71, 020
その他	16, 936	24, 219
固定負債合計	1, 306, 330	1, 515, 537
負債合計	1, 969, 684	2, 189, 922
純資産の部		
株主資本		
資本金	80, 462	80, 462
資本剰余金	105, 654	105, 644
利益剰余金	563, 957	630, 523
自己株式	△43, 012	△41, 955
株主資本合計	707, 062	774, 675
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 022, 525	1, 328, 905
繰延ヘッジ損益	△139	△996
為替換算調整勘定	44, 649	71, 572
退職給付に係る調整累計額	△4, 629	△4, 615
その他の包括利益累計額合計	1, 062, 404	1, 394, 865
新株予約権	330	151
少数株主持分	59, 528	66, 901
純資産合計	1, 829, 326	2, 236, 594
負債純資産合計	3, 799, 010	4, 426, 517

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
売上高	1, 480, 672	1, 583, 227
売上原価	1, 219, 194	1, 288, 736
売上総利益	261, 477	294, 490
販売費及び一般管理費	183, 453	204, 850
営業利益	78, 024	89, 640
営業外収益		
受取利息	8, 050	9, 283
受取配当金	38, 554	52, 829
その他	8,742	9, 079
営業外収益合計	55, 346	71, 192
営業外費用		
支払利息	11, 782	11, 593
その他	8,880	5, 066
営業外費用合計	20, 663	16, 660
経常利益	112, 708	144, 172
税金等調整前四半期純利益	112, 708	144, 172
法人税、住民税及び事業税	30, 533	34, 966
法人税等調整額	4, 962	3, 438
法人税等合計	35, 496	38, 405
少数株主損益調整前四半期純利益	77, 211	105, 766
少数株主利益	761	4, 145
四半期純利益	76, 450	101, 621

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	77, 211	105, 766
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	317, 301	306, 560
繰延ヘッジ損益	△597	△857
為替換算調整勘定	31, 660	28, 652
退職給付に係る調整額	_	79
持分法適用会社に対する持分相当額	585	354
その他の包括利益合計	348, 950	334, 790
四半期包括利益	426, 162	440, 557
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	422, 955	434, 082
少数株主に係る四半期包括利益	3, 207	6, 474

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、31,386百万円の剰余金の配当を行っております。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

(単位:百万円)

	自動車	産業車両	物流	繊維機械	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
売上高								
外部顧客への売上高	746, 581	593, 060	70, 798	52, 091	18, 140	1, 480, 672		1, 480, 672
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19, 394	514	8, 190	130	9, 116	37, 346	△37, 346	_
□	765, 975	593, 574	78, 989	52, 222	27, 256	1, 518, 019	△37, 346	1, 480, 672
セグメント利益	26, 139	41, 573	3, 405	4, 176	2, 516	77, 811	212	78, 024

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。
 - 2 セグメント利益の調整額212百万円は、セグメント間取引消去であります。
 - 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

(単位:百万円)

	自動車	産業車両	物流	繊維機械	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
売上高								
外部顧客への売上高	766, 717	678, 480	72, 352	47, 328	18, 349	1, 583, 227	_	1, 583, 227
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23, 263	1,094	10, 423	170	11, 089	46, 041	△46, 041	_
計	789, 980	679, 575	82, 775	47, 499	29, 438	1, 629, 269	△46, 041	1, 583, 227
セグメント利益	27, 511	52, 760	4, 304	2, 391	2, 590	89, 559	80	89, 640

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。
 - 2 セグメント利益の調整額80百万円は、セグメント間取引消去であります。
 - 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。